

○歯および口腔の健康づくり推進条例の成果等 一覧表

(平成26年6月6日現在)

番号	都道府県名	提案者	条例の名称・今後の予定	施行日	成果の有無	主な取組・成果の内容（成果が不明の場合は、その理由）等
1	北海道	議員	北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例	平成21年6月26日	○	歯科保健事業（フッ化物洗口普及事業等）を推進する上で根拠が明確となった。 保育所、学校等でのフッ化物洗口実施市町村数 H21 28市町村→H25 159市町村
2	青森県	(議員)	検討中（提案時期：平成26月6月）	-	-	-
3	岩手県	議員	岩手県口腔の健康づくり推進条例	平成25年4月1日	△	条例の制定により、歯科保健事業を推進する法的根拠が明確となり、予算も獲得しやすくなった。 また、条例を制定する市町村も出てきており、歯科保健に対する取組の姿勢も高まっていると感じている。しかし、実際の取組は、条例に基づく実施計画において推進していくものである。現在、この実施計画の作成をしているところであり、本当の成果については計画の評価時に判定できると考える。
4	宮城県	議員	宮城県歯と口腔の健康づくり推進条例	平成22年12月24日	○	平成23年10月に県民一人ひとりがその健康状態やライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりができるよう、県民の生涯にわたる歯と口腔の健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため「宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」を策定した。また、歯と口腔の健康に関する実態把握を行い、その結果を基に達成指標の目標値について見直しするとともに、市町村、歯科医師、大学等と連携を図りながら各種施策を推進した。
5	秋田県	議員	秋田県歯と口腔の健康づくり推進条例	平成24年10月12日	△	条例第11条第1項に基づき、平成26年3月に「秋田県歯と口腔の健康づくりに関する基本計画」を策定し、歯と口腔の健康づくりの推進に関する施策の目標、施策の方向性等を定めたところである。 従って、現在、同計画に基づき種々の取組を行っており、その成果等については、今後評価していく予定である。
6	山形県	議員	やまがた歯と口腔の健康づくり推進条例	平成25年10月11日	△	制定してから日が短く、成果を評価できる段階にない。しかし、条例制定を機にさまざまな媒体で歯科口腔保健に関する啓発を行ったため、意識の醸成につながった可能性は考えられる。
7	福島県	知事	福島県歯科口腔保健の推進に関する条例	平成24年8月1日	△	条例が施行されて間もないため。
8	茨城県	議員	茨城県歯と口腔の健康づくり8020・6424推進条例	平成22年11月8日	○	8020・6424運動が明文化されたことにより、県内および各関係機関に周知がしやすくなった。 歯科口腔保健における県の責務が明文化されたことにより、歯科口腔保健の事業を行いやすくなった。

注 「提案者」欄中の括弧書きは提案予定者を示し、「成果の有無」欄中の、「○」は「成果あり」、「△」は「成果があったか不明」、「×」は「成果なし」を示しています。

○歯および口腔の健康づくり推進条例の成果等 一覧表

(平成26年6月6日現在)

番号	都道府県名	提案者	条例の名称・今後の予定	施行日	成果の有無	主な取組・成果の内容（成果が不明の場合は、その理由）等
9	栃木県	議員	栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例	平成23年4月1日	○	条例の制定を受けて平成24年3月に栃木県歯科保健基本計画を策定するとともに平成23年以降、事業の充実を図った。 ・平成23年度（新規事業） 歯及び口腔の健康づくり推進事業（歯科保健に関するポスター及びリーフレットの作成、配布） ・平成24年度（新規事業） 成人歯科健診事業（成人期の歯科健診を実施する市町への補助） ・平成25年度 歯及び口腔の健康づくり推進事業（歯周病に関するリーフレットの作成、配布） これらの事業を実施した結果として ・県内の市町村で独自に歯科条例の制定や歯科健診の事業を実施する自治体数が増加している。 ・健康増進法に基づく歯周疾患検診の実施率及び受診率が徐々に上昇している。
10	群馬県	議員	群馬県歯科口腔保健の推進に関する条例	平成25年4月1日	○	条例第10条で「県民の歯科口腔保健の推進に関する基本的な方針、目標、計画その他の基本的事項を定めるものとする」と規定したが、これに基づき、平成26年3月に「群馬県歯科口腔保健推進計画」を策定した。 また、条例第12条で「歯科口腔保健に関する取り組みへの支援の充実に努める」と定めているが、これに対応すべく、係の歯科専門職を増員する予定である。それ以外の具体的な事業成果は、条例制定後1年を経過したところであり、効果を測定していないためわからない。
11	埼玉県	議員	埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例	平成23年10月18日	○	条例に基づき、埼玉県歯科口腔保健推進計画（歯科口腔保健の推進に関する施策の総合的かつ計画的な実施のための方針、目標、計画その他の基本的事項を定めたもの）を定め、県の推進する施策の根拠となっている。
12	千葉県	議員	千葉県歯・口腔の健康づくり推進条例	平成22年4月1日	○	条例に基づき、計画（千葉県歯・口腔保健計画）や審議会が設置されたことにより、体系的に歯・口腔の健康づくりに取り組めるようになった。
13	東京都	-	制定の予定なし	-	-	-
14	神奈川県	議員	神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例	平成23年7月1日	○	・8020運動推進員の養成及び育成：県、市町村及び県歯科医師会が連携し、主に口の体操の普及を目的とした歯と口腔の健康づくりに関するボランティアの養成を実施。さらに定期的な研修等を実施し、地域におけるボランティア活動の定着と促進を図られている。平成26年6月6日現在の推進員数は736名。（平成23年度～継続） ・県民歯科保健実態調査の実施により、県民の歯科疾患や意識等の状況把握及び課題抽出が出来た。（平成23年度） ・神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画の策定（平成24年3月） ・学校における定期歯科検診結果に関する調査の実施（平成26年度～）

注 「提案者」欄中の括弧書きは提案予定者を示し、「成果の有無」欄中の、「○」は「成果あり」、「△」は「成果があったか不明」、「×」は「成果なし」を示しています。

○歯および口腔の健康づくり推進条例の成果等 一覧表

(平成26年6月6日現在)

番号	都道府県名	提案者	条例の名称・今後の予定	施行日	成果の有無	主な取組・成果の内容（成果が不明の場合は、その理由）等
15	新潟県	議員	新潟県歯科保健推進条例	平成20年7月22日	○	条例制定時（平成20年7月）においては、「歯科口腔保健の推進に関する法律」が制定されておらず、歯科保健関連法令が「母子保健法」、「学校保健法」及び「健康増進法」などに分散され、「生涯を通じての歯科・口腔の健康」という立法視点が欠けていたことを踏まえ、県民の生涯を通じての歯科・口腔の健康づくりに関する施策を総合的かつ効果的に推進することを目的に条例を制定した。
16	富山県	議員	富山県歯と口腔の健康づくり推進条例	平成25年9月30日	△	昨年度に条例を制定し、現在、取組を始めようとしているところであり、明確な成果を示すことは困難である。
17	石川県	(議員)	検討中（提案時期：平成26年6月）	-	-	-
18	福井県	-	制定の予定なし	-	-	-
19	山梨県	知事	山梨県口腔の健康づくりの推進に関する条例	平成26年3月28日	△	「山梨県口腔の健康づくりの推進に関する条例」に基づき、平成26年3月に「山梨県口腔の健康づくり推進計画」を策定したばかりであるため、今後、同計画に沿って事業を展開していく。
20	長野県	議員	長野県歯科保健推進条例	平成22年10月21日	○	① 長野県歯科保健推進県民会議の設置（条例第4、5、6、8、10条） 様々な分野の歯科保健について多職種で対策を考え、連携して課題解決し、県の歯科保健を県民運動として実践していく体制を構築した。 ② 長野県歯科保健計画、信州保健医療総合計画における歯科保健分野の計画を策定した。（条例第8条） 長野県の歯科保健について総合的かつ計画的に推進していくための基盤を整備した。 ③ 市町村歯科保健担当者連絡協議会事業（条例第4、9、10条） 市町村で実施している歯科保健事業の実態把握とともに、市町村歯科保健担当者を集めて先進的歯科保健事業や長野県の課題等について共有、研修を行った。 ⑤ フッ化物応用推進事業（条例第10条） 県内各地でフッ化物応用について研修会を開催し、応用方法の普及啓発を行うとともに、県歯科医師会の協力でマニュアルを作成した。 ⑥ 歯科衛生士復職支援事業（条例第10条） 県内の就業、未就業の歯科衛生士にアンケート調査をし、歯科衛生士雇用の現状や復職のための課題を抽出し、平成25年度から課題解決のための研修会を開催している。 ⑦ 要介護者歯科保健実態調査（条例第10条） 施設の要介護高齢者、障がい者の実態把握のための口腔内診査等を実施し、今後の施策に反映させていく。（要介護者を対象とした口腔内診査を実施するのは県内初）

注 「提案者」欄中の括弧書きは提案予定者を示し、「成果の有無」欄中の、「○」は「成果あり」、「△」は「成果があったか不明」、「×」は「成果なし」を示しています。

○歯および口腔の健康づくり推進条例の成果等 一覧表

(平成26年6月6日現在)

番号	都道府県名	提案者	条例の名称・今後の予定	施行日	成果の有無	主な取組・成果の内容（成果が不明の場合は、その理由）等
21	岐阜県	議員	岐阜県民の歯・口腔の健康づくり条例	平成22年4月1日	○	条例制定後は、県民、行政機関、関係者団体等が一体となってさらに取り組みを進めたことにより、歯科口腔保健を広く推進、周知することができた。例えば「8020運動を知っている者の割合が、H21年度55%からH23年度には60%」「40歳で歯間部清掃用具を使用している者の割合がH21年度47%からH23年度51%」となるなど、歯及び口腔に関する意識度が高まってきているものと考えられる。
22	静岡県	議員	静岡県民の歯や口の健康づくり条例	平成21年12月25日	○	・ 静岡県歯科保健計画の策定（条例第10条に規定）：歯科保健計画では、歯や口の健康づくりを推進する方向性を示し、その実現のために、県・市町・住民・専門団体等の責務を明確化した。 ・ 静岡県8020推進住民会議の設置（条例第11条に規定）：歯科保健施策に県民の意見を反映するために設置した。普及啓発イベント（8020推進静岡県大会）実施や歯科保健計画改定時の意見提出等をしている。 〔県内市町への波及効果〕 ・ 県内市町における歯科保健条例の策定：政令指定都市2市を含む県内35市町のうち、1政令指定都市、7市、4町で歯科保健条例を策定（平成26年4月現在） ・ 市町における8020推進住民会議の設置：11市4町で8020推進住民会議を設置（平成25年度末現在）
23	愛知県	議員	あいち歯と口の健康づくり 八〇二〇推進条例	平成25年3月29日	○	① 条例第9条に「基本計画を定めるものとする」としていることから、平成25年3月に愛知県で初めて単独計画である「愛知県歯科口腔保健基本計画」を策定した。 ② 条例を根拠とした新規事業の実施につながった。 ・ 事業名「歯科検診受診勧奨モデル事業」（平成25年度） ・ 事業名「障害者（児）歯科口腔保健推進事業」（平成26年度）
24	三重県	議員	みえ歯と口腔の健康づくり 条例	平成24年3月27日	○	・ 条例に基づく歯科口腔保健施策を強化するために、歯科医療専門職が増員された。 ・ 新たに歯科口腔保健計画を策定した。 ・ 災害に備えた歯科保健医療体制整備において、県と県歯科医師会、郡市歯科医師会の大規模災害時歯科活動マニュアルを策定した。また、各市町と郡市歯科医師会との災害協定締結が進んだ。 ・ 児童虐待防止に関することでは、見守りが必要な児童のスクリーニングツール（M I E S）を独自に開発し、県内小学校での広い活用に向けた検証事業を行った。
25	滋賀県	(議員)	検討中	-	-	-

注 「提案者」欄中の括弧書きは提案予定者を示し、「成果の有無」欄中の、「○」は「成果あり」、「△」は「成果があったか不明」、「×」は「成果なし」を示しています。

○歯および口腔の健康づくり推進条例の成果等 一覧表

(平成26年6月6日現在)

番号	都道府県名	提案者	条例の名称・今後の予定	施行日	成果の有無	主な取組・成果の内容（成果が不明の場合は、その理由）等
26	京都府	議員	京都府歯と口の健康づくり推進条例	平成24年12月27日	○	京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、基本計画を策定し、乳幼児期から高齢期、障がい(児)者や介護を必要とする者の各ライフステージの特性を踏まえた歯科口腔保健対策を体系的に実施した。具体的な指標に対する成果については、府民歯科保健実態調査にて評価・分析を行う。 災害時の歯科保健医療に関する協定の締結や京都府北部地域の障がい者等の歯科医療提供体制等の整備が進行中である。
27	大阪府	-	制定の予定なし	-	-	-
28	兵庫県	知事	健康づくり推進条例	平成23年4月1日	○	当該条例に基づき、平成24年3月に県における健康づくりの基本的な指針である「兵庫県健康づくり推進プラン」を策定し、生活習慣病予防等の健康づくり、こころの健康づくり、健康危機における健康確保対策とともに、歯及び口腔の健康づくりについても取組方針を掲げた。 また、この推進プランを具体化するために、平成25年4月には「兵庫県健康づくり推進実施計画」を策定し、歯及び口腔の健康づくりについても、5年間の具体的な施策や目標値を掲げ、行政、健康づくり関係者、企業等が連携した取組を進めている。
29	奈良県	議員	なら歯と口腔の健康づくり条例	平成25年3月27日	○	条例第8条に基づき平成25年3月に「なら歯と口腔の健康づくり計画」を策定した。県民の歯と口腔の健康づくりの推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための体制が整った。
30	和歌山県	議員	和歌山県民の歯と口腔の健康づくり条例	平成24年4月1日	○	平成26年3月に和歌山県歯と口腔の健康づくり計画を策定した。
31	鳥取県	議員	鳥取県歯と口腔の健康づくり推進条例	平成25年12月27日	○	条例に基本的施策が明記されたことにより、関係課とも連携して事業に取り組みやすくなり、平成26年度は歯と口腔の健康づくりに関する事業の拡充や新規事業の創設に繋がっている。
32	島根県	議員	島根県歯と口腔の健康を守る8020推進条例	平成22年3月2日	○	① 条例第7条（歯科保健に関する実態調査）の規定に基づき、県民残存歯調査対象年齢を拡大し実施した。広く県民の歯と口腔の健康状態を把握することが可能となった。 ② ①の調査結果を踏まえ、平成24年3月に島根県歯と口腔の健康づくり計画を策定した。

注 「提案者」欄中の括弧書きは提案予定者を示し、「成果の有無」欄中の、「○」は「成果あり」、「△」は「成果があったか不明」、「×」は「成果なし」を示しています。

○歯および口腔の健康づくり推進条例の成果等 一覧表

(平成26年6月6日現在)

番号	都道府県名	提案者	条例の名称・今後の予定	施行日	成果の有無	主な取組・成果の内容（成果が不明の場合は、その理由）等
33	岡山県	議員	岡山県民の歯と口の健康づくり条例	平成23年4月1日	○	条例において、県民の歯と口の健康づくりの推進に関する計画の策定を明記したことにより、翌年には速やかに計画策定作業に移ることができた。 条例第9条に基本的施策の実施として、県の歯科保健の方向性を示しているので、（場当たりの事業となることなく）総合的・具体的かつ継続的な歯科保健対策に取り組むことができている。 条例及び計画の存在により、当初予算要求における根拠等の説明も明らかとなった。さらに、事業評価もしやすくなった。
34	広島県	議員	広島県歯と口腔の健康づくり推進条例	平成23年3月14日	○	医療保険者（全国健康保険協会広島支部）と連携した事業所における歯周病予防の取組が進展した。 （平成24年度）事業所における歯科保健の取組状況調査事業 （平成25年度）事業所における歯周疾患検診促進パイロット事業 （平成26年度）事業所における歯周疾患検診促進に関する普及啓発事業（検討中）
35	山口県	議員	山口県民の歯・口腔の健康づくり推進条例	平成24年3月21日	△	条例を制定し周知を図ったことで、県民の「歯と口腔の健康づくり」に関する意識の醸成、取り組みが一層促進されたと思われる。 しかしながら、条例制定後2年しか経過しておらず、県計画で定めた目標項目のうち改善がみられたものもあるが、現時点で成果があったと判断するのは時期尚早と考えている。
36	徳島県	議員	笑顔が踊るとくしま歯と口腔の健康づくり推進条例	平成24年2月29日	○	平成24年2月の条例施行を受けて、平成25年3月に「徳島県口腔保健推進計画～笑顔が踊るとくしま歯と口腔の健康づくり～」が策定された。また、平成25年11月には『徳島県口腔保健支援センター』が設置されたところである。 徳島県口腔保健推進計画に基づき、各事業が実施され、歯科口腔保健の推進が図られているが、目標項目に係る現在の確定データは条例制定年度である平成24年度のものであるため、データによる成果の確認は、今後、行っていきたい。

注 「提案者」欄中の括弧書きは提案予定者を示し、「成果の有無」欄中の、「○」は「成果あり」、「△」は「成果があったか不明」、「×」は「成果なし」を示しています。

○歯および口腔の健康づくり推進条例の成果等 一覧表

(平成26年6月6日現在)

番号	都道府県名	提案者	条例の名称・今後の予定	施行日	成果の有無	主な取組・成果の内容（成果が不明の場合は、その理由）等
37	香川県	議員	香川県歯と口腔の健康づくり推進条例	平成23年12月20日	○	- 口腔ケアネットワーク構築事業 基幹病院の入院患者や介護施設の入所者に対して、モデル的に口腔ケアを実施することにより、抗がん剤による副作用の軽減、口腔機能の維持向上等の効果が得られ、病院及び施設での口腔ケア実施の普及につながった。 - 親子の歯と口腔の健康づくり推進事業 歯科医師等が育児サークルに出向き、母親とその子どもに対して歯科健診等を実施した。育児及び家事等で歯科医院へ行く機会が少ない母親に対して歯科健診等を実施し、また本人及び子どもの歯科相談を行うことにより、家族単位での歯科口腔保健の推進が図られた。 - 歯周病と全身疾患に関する医科歯科連携事業 糖尿病と歯周病に携わる医療関係者に対して、専門医による講演会等を実施することにより、両疾患の知識、関連性について理解を深めることができた。今後も患者に対して適切な評価と効果的な治療が提供できる体制の構築を目指す。
38	愛媛県	議員	愛媛県歯と口腔の健康づくり推進条例	平成22年6月29日	○	条例に基づいて、歯科保健計画を策定し、歯と口腔の健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に実施した。 具体的には、ライフステージ等に応じた施策と歯と口腔の健康づくり推進のための基盤整備等を計画的に推進した。
39	高知県	議員	高知県歯と口の健康づくり条例	平成23年4月1日	○	歯科医師（1名）が配置され、条例に基づく「高知県歯と口の健康づくり基本計画」を策定し、主要な施策別の取組を推進した。また、歯科以外の関係者も含む作業部会及び圏域ごとの連絡会を設置し、地域の実情に応じた取り組みを推進した。 H23からの5年計画の中間評価時（H25末）において、実態把握が可能な4項目の内、子どものむし歯の項目及びフッ化物洗口の項目3つにおいて、目標値を達成した。
40	福岡県	知事	福岡県歯科口腔保健の推進に関する条例	平成25年3月29日	○	条例第7条に基づき、平成26年3月に福岡県歯科口腔保健推進計画を策定した。 この計画の実行に向け、本年度新事業として歯科口腔保健強化推進事業を行う。
41	佐賀県	議員	佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例	平成22年6月30日	○	毎年度、条例に基づき県歯科保健計画に基づく実施状況を議会に報告しており、施策の進捗状況を把握しながら歯と口腔の健康づくりを推進できている。 条例制定により、議会、施行部とも歯科保健に関する意識が高まっており、昨年度には口腔保健支援センターを設置するなど、歯科保健対策推進体制の整備と事業の拡充に繋がっている。

注 「提案者」欄中の括弧書きは提案予定者を示し、「成果の有無」欄中の、「○」は「成果あり」、「△」は「成果があったか不明」、「×」は「成果なし」を示しています。

○歯および口腔の健康づくり推進条例の成果等 一覧表

(平成26年6月6日現在)

番号	都道府県名	提案者	条例の名称・今後の予定	施行日	成果の有無	主な取組・成果の内容（成果が不明の場合は、その理由）等
42	長崎県	議員	長崎県歯・口腔の健康づくり推進条例	平成22年6月4日	○	条例制定により、歯科保健を推進する根拠となり、関係部署の連携や市町へ関連事業の実施に結びついた。 ・ 条例第8条～9条関係：条例に基づく歯科保健の県計画を策定し、市町への歯科保健計画策定の働きかけを行う根拠 ・ 条例第11条関係：平成25年度から県内全保育所・幼稚園・小学校における集団フッ化物洗口実施に向けての補助事業（予算確保及び教育庁・こども部局との横断的な事業展開） ・ 条例第12条関係：歯の衛生週間（歯と口の健康づくり週間）の条例による普及啓発事業予算の確保 ・ その他、県議会や市町議会等での歯科保健に対する関心が高まった。
43	熊本県	議員	熊本県歯及び口腔の健康づくり推進条例	平成22年11月1日	○	条例に規定しているむし歯予防のためのフッ化物洗口が平成26年度中にほぼ全ての市町村で実施され、70%を超える小中学校（政令市である熊本市を除く。）で実施される見込みとなった。 本条例の基本計画に位置づけている熊本県歯科保健医療計画の目標「12歳児のむし歯の本数を全国平均以下まで減らす」の達成可能性が大きく高まった。
44	大分県	議員	大分県歯と口腔の健康づくり推進条例	平成25年12月18日	△	条例の施行から6ヶ月しか経過していないため。平成26年度当初予算で「障がい児者歯科診療体制整備事業」が新たに予算化された。
45	宮崎県	議員	宮崎県歯・口腔の健康づくり推進条例	平成23年3月22日	○	条例第3条に基づき、宮崎県歯科保健推進計画を策定し、目標値等を設定した。 条例において、県の責務、市町村、保健・医療・福祉・教育等に関係する者、事業者・医療保険者、県民の役割を示した。具体的な役割については、計画に記載した。 条例や計画の策定により、県の責務や歯科保健施策に対する姿勢、関係機関や県民の役割について、お互いに確認でき、共通認識を持って取り組める環境になった。
46	鹿児島県	(議員)	検討中	-	-	-
47	沖縄県	(議員)	検討中	-	-	-
合 計			条例を制定している 39団体 のうち、○:「成果あり」 31団体 、 △:「成果があったか不明」 8団体 、 ×:「成果なし」 0団体			

注 「提案者」欄中の括弧書きは提案予定者を示し、「成果の有無」欄中の、「○」は「成果あり」、「△」は「成果があったか不明」、「×」は「成果なし」を示しています。